

発行所 株式会社FPシミュレーション 大阪市中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678  
編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

## ◇ 電子申告研究会の最終報告

**Q** : 電子申告研究会の最終報告書がまとめられたそうですが、内容を教えてください。

**A** : インターネット方式を採用し、申告所得税・法人税・消費税のうち導入可能なものから始めることなどが盛り込まれています。

### 【解説】

電子申告の導入に向けた様々な課題について、技術的・専門的な観点から検討を行うため、昨年6月に研究会が設置されました。研究会では、これまでの検討結果を、最終報告書「望ましい電子申告制度の在り方について」にまとめています。

報告書では、まず、導入税目については、申告所得税・法人税・消費税・源泉所得税が選定され、このうち、申告所得税・法人税・消費税の導入を優先させていくことが決定されています。

また、納税者と国税当局との通信は、パソコン通信方式とインターネット方式の2つが検討されてきましたが、現在これだけインターネットが普及している中ではインターネット方式のほうが納税者の利便性にかなうということで、インターネット方式を採用すべきとの結論を出しています。

注目されていた仲介者については、「特別な仲介者を設けこれを義務付けることは適当でない」とされています。ただし、これは仲介者の介在を禁止するということではありません。

7月から、東京国税局の麴町税務署と練馬東税務署で電子申告の実験が始まります。



KIMIKO・I